



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 電響社

コード番号 8144 URL <http://www.denkyosha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤野 博

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 辻 正秀

TEL 06-6644-6711

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	33,664	9.8	1,096	140.5	1,680	78.7	944	81.7
23年3月期第3四半期	30,667	8.8	455	△6.2	940	△3.0	520	2.5

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 786百万円 (94.0%) 23年3月期第3四半期 405百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	75.31	—
23年3月期第3四半期	41.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	31,823	21,064	66.2
23年3月期	28,349	20,530	72.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 21,064百万円 23年3月期 20,530百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,500	7.2	650	59.7	1,300	18.8	750	34.2	59.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	13,330,042 株	23年3月期	13,330,042 株
24年3月期3Q	782,711 株	23年3月期	779,236 株
24年3月期3Q	12,548,257 株	23年3月期3Q	12,563,314 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要による持ち直しの景況が一部に見られたものの、欧州債務危機に端を発する世界経済の減速等による急速な円高の進行や企業収益の悪化、デフレの長期化等により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

また、当社グループの主要販売先である家電量販店におきましては、「節電」「省エネ」「エコ」をキーワードとする商品については大きく伸長したものの、家電エコポイント制度終了の反動や激化する価格競争等により、ますます厳しさを増しております。

こうした経営環境の中で、当社グループにおきましては、消費者が求めている商品の発掘と提案を強化するとともに、オリジナル商品の開発の充実を図ってまいりました。

また、当社と連結子会社の大和無線電器株式会社、梶原産業株式会社の当社グループ3社共催による合同商談会の実施や、グループ会社間の連携強化による営業基盤の向上を図るなど、積極的な営業政策も進めてまいりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、336億6千4百万円（前年同期比9.8%増）となりました。

利益面におきましては、オリジナル商品の販売強化等により利益確保を図る一方、経費削減の徹底等により、営業利益は10億9千6百万円（前年同期比140.5%増）、経常利益は16億8千万円（前年同期比78.7%増）、四半期純利益は9億4千4百万円（前年同期比81.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は190億3千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億6千万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が35億5千3百万円、たな卸資産が9億5千2百万円増加した一方で、現金及び預金が6億9千1百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、127億9千万円となり、前連結会計年度末に比べ3億8千7百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券、長期預金等、投資その他の資産で3億9千5百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産合計は318億2千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億7千3百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は95億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億7千2百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が28億7千9百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は12億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億3千2百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金で1億7千8百万円、負ののれんで3千3百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は107億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億3千9百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は210億6千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億3千3百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が6億9千3百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が1億5千8百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は66.2%（前連結会計年度末は72.4%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月4日に公表いたしました連結業績予想から修正はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,685	3,993
受取手形及び売掛金	7,666	11,220
たな卸資産	1,985	2,937
その他	853	899
貸倒引当金	△19	△19
流動資産合計	15,171	19,032
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	502	490
土地	2,002	2,004
その他(純額)	40	43
有形固定資産合計	2,545	2,538
無形固定資産		
のれん	269	255
その他	58	87
無形固定資産合計	327	343
投資その他の資産		
投資有価証券	2,919	2,635
貸貸固定資産(純額)	3,838	3,797
長期預金	3,048	2,932
その他	499	546
貸倒引当金	△1	△3
投資その他の資産合計	10,304	9,909
固定資産合計	13,178	12,790
資産合計	28,349	31,823

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,661	6,540
短期借入金	1,550	1,800
1年内返済予定の長期借入金	237	237
未払法人税等	274	475
引当金	152	64
その他	393	423
流動負債合計	6,269	9,542
固定負債		
長期借入金	492	314
退職給付引当金	353	365
役員退職慰労引当金	140	—
負ののれん	132	99
その他	430	437
固定負債合計	1,549	1,216
負債合計	7,819	10,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,644	2,644
資本剰余金	2,560	2,560
利益剰余金	15,580	16,274
自己株式	△428	△430
株主資本合計	20,357	21,049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	173	14
その他の包括利益累計額合計	173	14
純資産合計	20,530	21,064
負債純資産合計	28,349	31,823

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	30,667	33,664
売上原価	26,115	28,360
売上総利益	4,552	5,304
販売費及び一般管理費	4,096	4,207
営業利益	455	1,096
営業外収益		
受取利息	19	19
受取配当金	42	43
仕入割引	478	537
投資不動産賃貸料	222	215
負ののれん償却額	33	33
その他	61	55
営業外収益合計	856	904
営業外費用		
支払利息	15	12
売上割引	146	183
不動産賃貸原価	92	86
為替差損	117	34
その他	0	3
営業外費用合計	372	320
経常利益	940	1,680
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4	—
その他	0	—
特別利益合計	5	—
特別損失		
投資有価証券評価損	14	25
固定資産除却損	1	3
特別損失合計	16	28
税金等調整前四半期純利益	929	1,652
法人税等	409	707
少数株主損益調整前四半期純利益	520	944
四半期純利益	520	944

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	520	944
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△114	△158
その他の包括利益合計	△114	△158
四半期包括利益	405	786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	405	786
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。